

# 第1回徳之島ごと さくらねこTNRプロジェクト



さくらねこ無料不妊手術事業

2014年11月17日～21日(手術実施日)

申請者: 徳之島3町(天城町・伊仙町・徳之島町)



公益財団法人

どうぶつ基金

[www.doubutukikin.or.jp](http://www.doubutukikin.or.jp)

どうぶつ基金

検索

659-0004 兵庫県芦屋市奥池南町71-7 0797-57-1215 info@doubutukikin.or.jp

## はじめに

公益財団法人どうぶつ基金では鹿児島県奄美群島の世界自然遺産登録への取り組みとして、行政と協働して、猫の捕食によるアマミノクロウサギ絶滅の保護措置のために徳之島に生息する全ての猫（推定3000頭）に、さくらねこTNR無料不妊手術を行うことになりました。徳之島は国の特別天然記念物アマミノクロウサギの生息地です。現在、国定公園に指定されていますが近く国立公園に指定される見込みで、2年後までに世界自然遺産登録を目指しています。しかし、その根拠であるアマミノクロウサギは徳之島にわずか200羽といわれており環境省レッドリストの絶滅危惧IB類（絶滅危機）に指定されています。

### アマミノクロウサギと猫

環境省がアマミノクロウサギの幼獣の生息状況等をモニタリングするために実施しているセンサーカメラによる自動撮影調査において、ノネコがアマミノクロウサギの幼獣を捕食している場面が撮影されました。不妊手術を施さないなどといった不適正な飼養や遺棄により、野生化した犬やねこの一部は繁殖し、野生生物を捕食するようになり、今回のような重大な事態をもたらす結果となってしまったのです。

### 徳之島ごとさくらねこTNRを行う理由

3000匹の島の猫すべてに不妊手術を施しさくらねこにすることで、管理された猫と人とアマミノクロウサギが共存する島となり、結果、アマミノクロウサギなどの希少動物を守ることにつながり、徳之島は世界一自然に生き物に優しい島となります。



写真：ノラ猫にくわえられたアマミノクロウサギ（写真提供：環境省奄美自然保護官事務所）

# 準備から実施への流れ

| 日付       | 内容                            |
|----------|-------------------------------|
| 10月1日～3日 | 事前調査(キックオフミーティング・町長表敬訪問・記者会見) |
| 11月16日   | 会場設営                          |
| 11月17日   | 不妊去勢手術・リターン                   |
| 11月22日   | リターン・撤収                       |

## 【事業日程及び人員】

| 作業人数   |   | 天城町役場 | 伊仙町役場 | 徳之島町役場 | 獣医師 | 看護師 | どうぶつ基金 | 合計(名) |
|--------|---|-------|-------|--------|-----|-----|--------|-------|
| 11月17日 | 月 | 3     | 8     | 3      | 7   | 1   | 3      | 25    |
| 11月18日 | 火 | 0     | 5     | 2      | 7   | 1   | 3      | 18    |
| 11月19日 | 水 | 8     | 7     | 2      | 6   | 1   | 3      | 27    |
| 11月20日 | 木 | 8     | 7     | 2      | 6   | 1   | 3      | 27    |
| 11月21日 | 金 | 5     | 7     | 4      | 6   | 1   | 3      | 26    |
| 11月22日 | 土 | 2     | 5     | 2      | 4   | 0   | 3      | 16    |



受付



罾にかかった飼い主不明猫

# 手術準備から手術実施への流れ

| 11月17日(月) |         | 11月18日(火) |         |
|-----------|---------|-----------|---------|
| 8:30      | 朝礼      | 8:30      | 朝礼      |
| 9:30      | 手術開始    | 9:00      | 手術開始    |
| 12:00     | 昼食      | 12:00     | 昼食      |
| 13:00     | 手術再開    | 13:00     | 手術再開    |
| 16:00     | 手術終了    | 16:00     | 手術終了    |
| 18:00     | 撤収完了・終礼 | 18:00     | 撤収完了・終礼 |

| 11月19日(水) |         | 11月20日(木) |         |
|-----------|---------|-----------|---------|
| 8:30      | 朝礼      | 8:30      | 朝礼      |
| 9:00      | 手術開始    | 9:00      | 手術開始    |
| 12:00     | 昼食      | 12:00     | 昼食      |
| 13:00     | 手術再開    | 13:00     | 手術再開    |
| 16:00     | 手術終了    | 16:00     | 手術終了    |
| 17:00     | 撤収完了・終礼 | 18:00     | 撤収完了・終礼 |

| 11月21日(金) |         |
|-----------|---------|
| 8:30      | 朝礼      |
| 9:00      | 手術開始    |
| 12:00     | 昼食      |
| 13:00     | 手術再開    |
| 16:00     | 手術終了    |
| 17:00     | 撤収完了・終礼 |



手術会場：徳之島高校農場(旧徳之島農業高校 理科室)

猫の保管：徳之島高校農場(旧徳之島農業高校 理科室)  
旧歴史民俗資料館  
天城町クリーンセンター

## 捕獲器

| 捕獲器所有者  | 使用台数  |
|---------|-------|
| どうぶつ基金  | 62 台  |
| 環境省資材   | 23 台  |
| あまみ野生動物 | 20 台  |
| 合計      | 105 台 |

## 協働体制

### 【どうぶつ基金スタッフ】

佐上邦久理事長・佐上悦子・小池英梨子

### 【どうぶつ基金派遣獣医】

- ・ 山口武雄獣医(どうぶつ基金顧問)
- ・ 斎藤朋子獣医
- ・ 徳田竜之介獣医\*<sup>1</sup>(竜之介動物病院)
- ・ 足立萌美獣医\*<sup>1</sup>
- ・ 小松正史獣医
- ・ 千葉僚子獣医
- ・ 伊藤悠紀獣医\*<sup>1</sup>(奄美獣医師会)
- ・ 大川恵子\*<sup>1</sup>(竜之介動物病院AHT)

\*<sup>1</sup> ボランティア参加

### 【行政職員】

- ・ 天城町役場
- ・ 伊仙町役場
- ・ 徳之島町役場

### 【NPO法人徳之島虹の会】



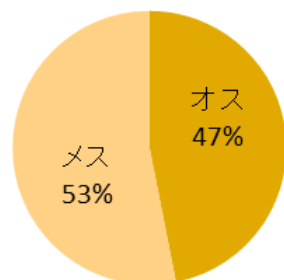


# 手術集計

## TNR数

|     | オス  | メス  | 耳カットのみ | 死亡 | 計   |
|-----|-----|-----|--------|----|-----|
| 17日 | 32  | 54  | 0      | 0  | 86  |
| 18日 | 64  | 68  | 1      | 0  | 133 |
| 19日 | 56  | 52  | 2      | 0  | 110 |
| 20日 | 56  | 58  | 1      | 1  | 115 |
| 21日 | 42  | 51  | 0      | 0  | 93  |
| 合計  | 250 | 283 | 4      | 1  | 537 |

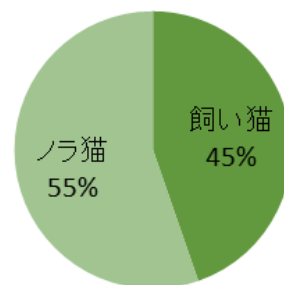
## TNR手術頭数オスメス割合



## TNR数内訳

|     | 飼い猫 | ノラ猫 | 計   |
|-----|-----|-----|-----|
| 17日 | 46  | 40  | 86  |
| 18日 | 25  | 108 | 133 |
| 19日 | 68  | 42  | 110 |
| 20日 | 49  | 66  | 115 |
| 21日 | 52  | 41  | 93  |
| 合計  | 240 | 297 | 537 |

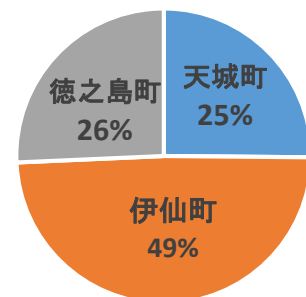
## 飼い猫ノラ猫割合



## 町別捕獲数

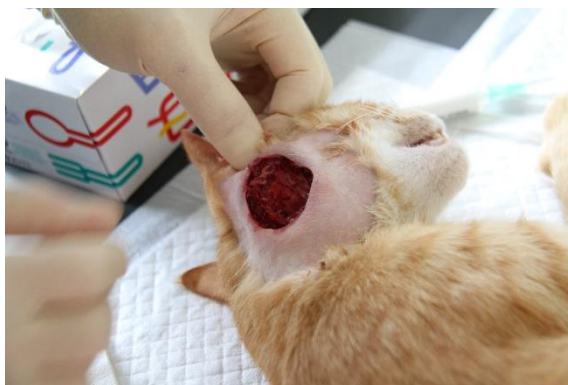
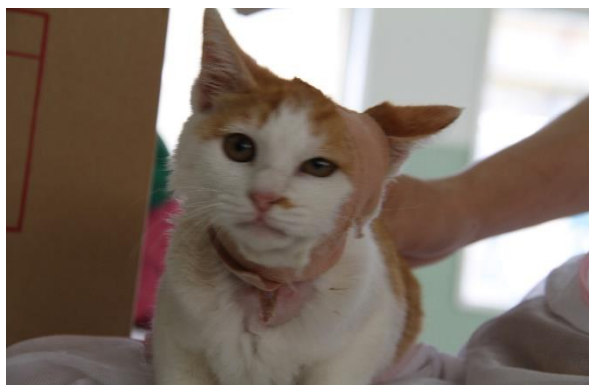
| 町名   | 飼い猫 | ノラ猫 | 合計  |
|------|-----|-----|-----|
| 天城町  | 85  | 50  | 135 |
| 伊仙町  | 70  | 194 | 264 |
| 徳之島町 | 85  | 53  | 138 |
| 計    | 240 | 297 | 537 |

## 町別捕獲数



## 【その他の医療】

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| ・ハブに噛まれ、膿の洗浄と傷口の縫合  | 2匹(抗生物質2週間分処方) |
| ・首輪による怪我で首を12針縫う大手術 | 1匹             |
| ・足の怪我が酷く、膿の洗浄と傷口の縫合 | 1匹             |
| ・耳の後ろを負傷、膿の洗浄と傷口の縫合 | 1匹(抗生物質2週間分処方) |
| ・真菌を持っていて薬を処方       | 1匹             |
| ・抜歯                 | 1匹             |
| ・ヘルニアの治療            | 1匹             |
| ・捕液を行った子猫           | 4匹             |



限られた環境の中で、できる限りの医療を施します。

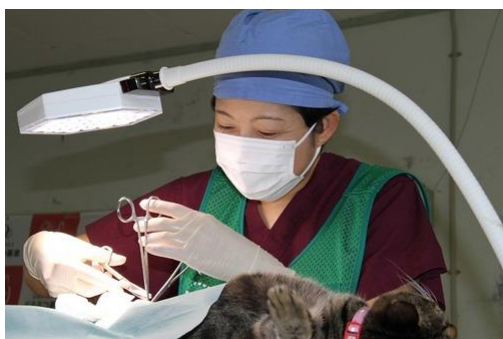
# 執刀医



山口武雄獣医師  
(どうぶつ基金顧問)



小松正史獣医師



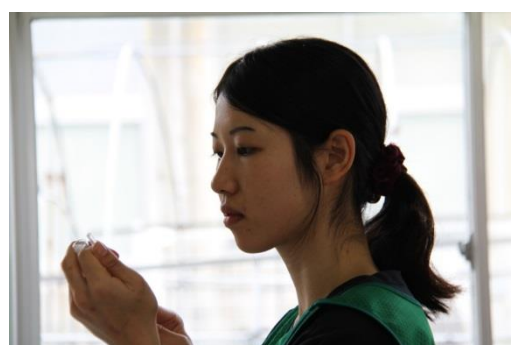
斎藤朋子獣医師



千葉僚子獣医師



徳田竜之介獣医師  
ボランティア参加  
竜之介動物病院院長



足立萌美獣医師  
ボランティア参加



# 手術会場 徳之島高校農場(旧徳之島農業高校理科室)



徳之島高校農場正門



朝礼の様子



理科室セッティング前



手術台セッティング後



受付の様子

公益財団法人どうぶつ基金



手術の様子

# 猫保管場

旧徳之島歴史民族館



猫保管場所の外観



手作りのケージに入った猫。ジャガイモのサンテナを用いリユース可能。



## 鹿児島県立徳之島農業高等学校総合学科生徒の体験学習



**山口獣医による去勢手術の見学**  
農業高校教師の経験がある山口獣医の説明に総合学科で農業や畜産について学ぶ生徒たちは興味津々



**佐上理事長の青空教室**  
徳之島の自然の希少性や大切さ、今回の事業の必要性、生物多様性についての講義が行われた。生徒たちは島の素晴らしさを再認識した。



**伊藤獣医によるマイクロチップの説明**  
動物のトレーサビリティの必要性や、ペットは責任をもって最後まで飼うことの要さなどを学んだ。



**九州動物学院理事長で竜之介動物病院院長の徳田竜之介獣医による特別講義。**獣医やAHTの仕事について普段は聞けない現場の話がなされ、卒業後の進路に悩む生徒から質問が相次いだ。



# 無料で猫の不妊手術

徳之島3町と基金  
どうぶつ

## 島の希少生物保護を目的に

【徳之島総局】徳之島3町は11月、公益財団法人どうぶつ基金（兵庫県）と共同で、猫の不妊手術事業に着手する。世界自然遺産登録を視野に、猫の野生化を防ぎ、希少な野生生物の保護を図る目的。野生化した猫（ノネコ）や野良猫のほか、飼い猫も無償で施術する。15年度末までに島内3千匹を目標にしている。

15年度末までに3千匹



国の特別天然記念物アマミノクロウサギなど島に生息する希少な生き物をノネコによる被害から守ろうと、伊仙町側が同基金に協力を呼び掛けた。計画では山中でノネコを捕獲し、同基金が派遣した獣医師が不妊手術を行った後、町側

猫の不妊手術事業について説明した。どうぶつ基金の主任研究員が飼育する。地元ボランティアの協力も得て里親探しなどにも取り組む。野良猫は手術後に元の場所に戻す。飼

い猫の手術希望者も募集する。初回は11月17日から

21日までの5日間、300匹を予定。14年度中に計600匹に施術する。手術費用や獣医師の旅費は同基金が負担する。

【鹿児島総局】9月定例県議会に提出された「慰安婦問題」に関する陳情2件が9月26日の文教警察委員会

で採択されたことについて、県内の元教員や作家、議員ら36人の女性

が緊急に結成した「女性の人権を守る会」は2日、自民党県議団

に「女性の人権が抗議文提出 慰安婦問題陳情採択で 自民県議団に」と題して、県内公立・私立高校の日本史授業において

近現代史研究会が出した「県内公立・私立高校の日本史授業にお

る。猫を殺処分するを目標したい」と話した。ことなく、共生する島

る。猫を殺処分するを目標したい」と話した。ことなく、共生する島

## 生育順調、進捗は伸び悩み

### 徳之島のキビ夏植え

【徳之島総局】徳之島のキビの生育状況や夏1日現在の夏植えの植

に推移している。10月1日現在の夏植えの植

る。順調に生育している。台風18号の影響が心配されるが、このまま推移すれば今後

台風18号

あすから

5日

大型で非常に強い台風18号は2日夕、フィリピンの東海上を時速20キロで北西へ進んだ。台風は3日以降、非常に

大型で非常に強い台風18号は2日夕、フィリピンの東海上を時速20キロで北西へ進んだ。台風は3日以降、非常に







金町3基  
つづ島  
ぶづ  
どう徳  
と

# 県内初 猫の無料不妊手術

## 初日は117匹持ち込まれる

【徳之島】猫の殺処分ゼロを目指し不妊手術ボランティアを展開している公益社団法人どうぶつ基金(兵庫県芦屋市、佐上邦久理事長)と徳之島3町が連携した「ネコの無料不妊手術事業(TNR)」が17日、伊仙町で始まった。獣医師6人などスタッフ6人が来島。初日は野良猫70匹と飼い猫47匹の計117匹が持ち込まれ、うち88匹を手術。同第1回事業は21日まで。



伊仙町で始まった「どうぶつ基金」獣医師らスタッフによる猫の無料不妊手術(TNR)

「どうぶつ基金」は1988年に富岡操氏が設立後、06年から無料TNR(トラップ・捕まえる・ニューター・不妊手術・リターン・もとに戻す)事業を進めている団体。既に約1万匹以上の猫に不妊手術を実施。最終的には行政による「殺処分ゼロ」を目指している。

世界自然遺産登録を目指す上で、徳之島では、山間部などに捨てられて野生化したノネコやノイヌによる国の特別天然記念物アマミノクロウサギなど希少

が、課題の一つに指摘された。今年1月には同3町で猫の適正飼養条例を施行した。登録届け出数は低減しているのが現状。

伊仙町環境課の打診に対して、どうぶつ基金側は「クロウサギなど希少野生生物と猫の命も守りたい。世界自然遺産を目指す中で、世界が注目するケース・スタディにしたい」と呼び、徳之島3町との取り組みに拡大。不妊手術は、山間部で捕獲

するノネコのみならず集落内をたむろする野良猫、各家庭の飼い猫も含め同島内約3千匹(推計)の全てが対象。期間は数次に分けて来年度いっぱい、2年計画だ。

同第1回初日の17日、獣医師6人などどうぶつ基金スタッフ9人が来島。徳之島高校総合学科伊仙農場(旧徳之島農高)に伊仙町伊仙の実験室を会場に、同町職員らサポート。山間部には返さず、3町共同飼育施設(天城町内)に保護して里親(1日対象)の飼い猫を探すという。

「徳之島の希少種を守るためにもTNR事業は欠かせない。事業は連夜徹夜、継続が大事で、来年1年をかけて3千匹を達成したい。そして日本から世界へと広げたい」。

徳之島町から猫を持込んだ60代男性は「数年前から離れの小

日 日 新 聞

【第3種郵便物認可】

# 猫の不妊手術事業始まる

## 初日86匹、5日間で約360匹予定

徳之島3町

【徳之島総局】徳之島3町が公益財団法人どうぶつ基金(兵庫県)と共同で取り組む猫の不妊手術事業が17日、伊仙町の県立徳之島高校伊仙農場(旧徳之島農業高校)で始まった。初日は集落などで捕獲した野良猫39匹と、住民から申し込みがあった飼い猫など47匹の計86匹を手術した。21日までの5日間で計約360匹の施術を予定している。

事業は同島に生息するアミノクロウサギなど希少な生き物について、野生化した猫(ネコ)による被害の防止につなげるのが目的。島内で捕獲した野良猫のほか、住民から申し込みのあった飼い猫も無償で手術する。計画では15年度末までに島内で計3千匹の施術を目標としている。

17日までに、集落などで捕獲された野良猫は大城町23匹、伊仙町70匹の計93匹。住民の飼い猫などの無償手術には徳之島町85匹、天城町102匹、伊仙町



77匹の計264匹の申し込みがあった。初日は徳之島町の住民の飼い猫や捕獲した野良猫の不妊手術を行った。同基金から派遣

された獣医師6人が施術し、手術済みと分かるように耳の一部に切り込みを入れ、予防接種やノミの駆除などの処置も行った。手術し

た野良猫は元の場所に戻す。メスの飼い猫の手術を済ませた徳之島町亀津の大崎英樹さん(40)は「室内飼いを

しているが外に出てしまうことがあり、7月に子猫が4匹生まれて困った。来年には子猫も手術を受けさせて大切に育てたい」と話した。

猫の殺処分を減らすと、野良猫を捕獲して不妊手術を行い、元の場所に放すTNR活動に取り組む同基金の佐上邦久理事長は「想定以上の申し込みがあり、住民の理解が得られていると思う」とした上で、「希少な動物が猫に捕食される問題は世界中で起きている。解決策としてTNRは有効。共生を実現猫の不妊手術事業で集落などで捕獲された野良猫17日、伊仙町

するモデルにしたい」と述べた。





## さくらねこ無料不妊手術事業2014 第1回徳之島ごとさくらねこTNRプロジェクト

公益財団法人どうぶつ基金

天城町  
伊仙町  
徳之島町

NPO法人虹の会